

秋の全国交通安全運動

令和2年9月21日月～9月30日水

運動の重点

- ① 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ② 高齢運転者等の安全運転の励行
- ③ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止

運転者は・・・

- 思いやり・ゆずり合いのある運転に努めましょう
- 前照灯の早め点灯と上向き走行を励行しましょう
- 発進前にシートベルト及びチャイルドシートの全席着用を確認しましょう



家庭・学校・地域では・・・

- 明るい服装や反射材の着用を推進しましょう
- 「自転車安全利用五則」に則った教育・指導を実施しましょう
- 高齢者や中学・高校生に対しても、自転車利用時におけるヘルメットの着用を促進しましょう
- 高齢者の運転に関して、家庭内で話し合いましょう



職場では・・・

- 思いやり運転の定着化に向けた交通安全教育活動を推進しましょう
- アルコール検知器の活用や二日酔いを含めた運転者の体調管理など、飲酒運転をさせないよう管理を徹底しましょう



関係機関・団体では・・・

- 各組織の特性を活かし、交通安全教室や交通安全総合点検等の活動を展開し、支援しましょう
- 飲酒運転・無免許運転等の悪質性・危険性、交通事故の悲惨さ、自転車安全利用五則及び反射材用品等の着用について広報啓発活動を展開しましょう

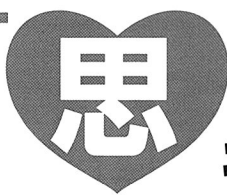


熊本県交通安全推進連盟
ベルとら

9月30日(水)は

「交通事故死ゼロを目指す日」です

横断歩道「思いやり」



いやり」



横断中の事故をなくすため、
「手を前」に出して、
お互いの「思いやり」を
伝えましょう!



歩行者の方へ

- 横断歩道を渡るときは、「手を前」に出して合図し、車の停止と左右の安全をしっかりと確認してから渡りましょう!
- 横断歩道が近くにある所は、横断歩道を渡りましょう!
- 歩行者用信号機を守りましょう!



小さなおこさまは

- 手を大きく上に挙げて横断歩道を渡りましょう。
- 横断旗を利用しましょう。
- 車が止まったからといって、いきなり走り出すのは危険です。
- 左右の安全を確認しながら、ゆっくり歩いて渡りましょう。



ドライバーの方へ

- ダイヤマークの先には信号機のない横断歩道があります! ダイヤマークを見つけたらまず減速します!
- 歩行者が「手を前」に出すなどして合図しています!
- 歩行者が横断歩道を渡っています!



- こんなときは、横断歩道の「手前」で必ず一時停止し、歩行者に対して「手を前」に出し合図して、安全に横断させましょう!

毎月10日は、県下一斉キャンペーンを実施します!

自転車安全利用五則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

④ 安全ルールを守る

1. 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
2. 夜間はライトを点灯
3. 交差点では信号遵守と一時停止・安全確認

⑤ 子どもはヘルメットを着用



無料

交通事故相談

・交通事故でお悩みの方は、ご相談ください。

相談日時(面接・電話)

月～金曜日
(祝日・振替休日・年末年始の休日を除きます)

- 9:00～12:00
- 13:00～16:00



熊本県交通事故相談所 TEL 096-333-2295

交通安全啓発 ビデオ・DVDのご案内

・交通安全教育に役立てていただくため、交通安全啓発ビデオ、DVDの貸出を行っております。

・詳しくは、当連盟あてに、お電話でお問い合わせください。

